

## 広場の今後について ~ 整備イメージとこれからの広場への想い ~



**実際の広場整備と異なる場合があります。**

令和4年度はWSを通じ、広場の使い方や仕組みについて考えてきました。  
 今後は、令和5年11月に開催される「日本遺産フェスティバル in 桑都・八王子」にあわせた広場の供用開始に向けて、WSに参加された皆さまをはじめ、様々な方からいただいたご意見を参考に整備を進めていきます。  
 WSでもお話ししたとおり、この広場は整備してからも、幅広いユーザーにとって利用しやすい自由度の高い空間になるように柔軟に変化していくことを目指しています。  
 このことから、供用開始後も、市民の皆さまとの共創で実証実験を行い、広場の在り方や使い方を考え続けます。

## 都市型広場をみんなで考えるワークショップ まとめ

### ワークショップ概要

八王子市では、東京都立多摩産業交流センター東京たま未来メッセ（以下「メッセ」）に隣接する八王子市保健所移転後の跡地を、都市型広場として市民の皆さまをはじめ多様な方々が「やりたいこと」を実現できる場所にしたいと考えています。「やりたいこと」を実現するためには市民の皆さまと意見を共有していくことが重要と考え、全4回のワークショップ（以下「WS」）を実施しました。

### 参加メンバー

30名（市内在住・在勤・在学の18歳以上の方）  
 公募、地元推薦



### 都市型広場をみんなで考えるワークショップのまとめ

令和5年3月  
 （2023年3月）

主催：八王子市 拠点整備部 市街地整備課

運営・資料作成：㈱総合設計研究所

## 第1回WS

令和4年9月17日(土)13:30~16:00

### フィールドワーク

八王子市保健所跡地周辺を見学した後、気づいた点や都市型広場への期待などを話し合いました。アドバイザーの工藤先生からは子安神社の湧き水等の自然や、駅の変遷、織物工業等の跡地周辺にまつわる歴史の話を、メッセの指定管理者からは施設の整備目的・概要などをうかがいました。



### 第1回WSの意見

- ・規制の少ない自由な集いの場になれば良い
- ・周囲の景観を考えたデザインが良い
- ・地域資源である、水の使い方が大切だと思う

### 第1回WSのまとめ

船森公園や子安神社、メッセやJR八王子駅との関係性や地域の歴史を学び、都市型広場を「どう使うか」を考える準備をしました。

## 第2回WS

令和4年10月8日(土)13:30~16:00

### 都市型広場の使い方を考えよう!

「賑わい・憩い・交流」をキーワードに、どんな広場であってほしいか、自分なら何がしたいか、思い描く広場にするためのポイントについて話し合いました。



### 第2回WSの意見

- ・ふらっとみんなが立ち寄る場所
- ・車椅子でも利用できる場所
- ・八王子の四季の花を楽しめる場所
- ・ハーフメイドな広場、多目的に使える場所
- ・災害の時に使える広場としたい
- ・様々な世代の人と関われる場所

### 第2回WSのまとめ

八王子らしさを考えつつ、「誰でも立ち寄りたくなる」や「多目的に使える」等の意見に代表されるように、思い思いに過ごせることが重要であると分かりました。

## WSのまとめ：八王子らしさ

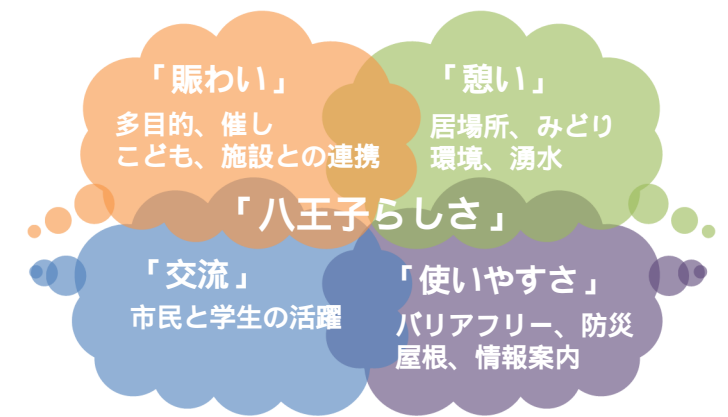
4回のWSを通じて、この広場で「八王子らしさ」をどう表現していくかを考えてきましたが、「賑わい・憩い・交流」というキーワードに加え、「使いやすさ」の重要性が再確認できました。

## WSのまとめ：都市型広場の使い方

周辺施設との連携や人の流れ、安全面、どう過ごしたいか、どのようにかわりたか等、WSでは自分ごととして多くのアイデアが出ました。

### 今回のWSで出た広場の活用アイデアの例

- ・キッチンカーイベント
- ・個人商店を中心としたマルシェ
- ・ハンドメイド雑貨の販売会
- ・映画上映会
- ・子ども向け体験型イベント
- ・珍しい遊具のプレイパーク(移動式)
- ・音楽フェスティバル
- ・多世代が交流できるスポーツイベント
- ・学生サークル、社会人サークルの発表会
- ・テストマーケティングイベント(非営利)



写真はイメージ



音楽イベント



フラワーイベント



マーケット



フードフェスティバル

## 第3回WS

令和4年11月26日(土)13:30~16:00

### 都市型広場のプランを考えよう!

第2回WSの意見をキーワードに、広場でやりたい活動や活動を支える仕組みやプランを考えました。



### 第3回WSの意見

- ・可動式のベンチやテーブルが必要
- ・サクラ等目を引く植栽はシンボルになる
- ・せせらぎや木陰で休憩したい
- ・春夏秋冬を感じる使い方をしたい
- ・ステージで演奏や映画鑑賞などしたい

### 第3回WSのまとめ

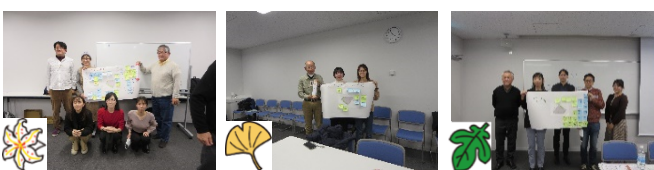
八王子の自然の豊かさを感じられる空間や、イベント等で賑わいを感じられる空間等、八王子らしさを表現できるアイデアが出ました。

## 第4回WS

令和5年1月21日(土)13:30~16:00

### 都市型広場の今後に向けて

都市型広場の今後の活用に向けて、第1回から第3回WSの意見をまとめた広場案をベースに、運用面での仕組みのあり方などについてアイデアを話し合いました。



### 第4回WSの意見

- ・小規模から始め、大きなコンテンツへ育てる
- ・WSメンバーをコアに団体を組織化する
- ・商店街や町会の方などにも、チームへ入っていただく
- ・火を使えるようなルールを入れる
- ・今後も継続的に広場の運営などに関わっていききたい

## WSのまとめ：都市型広場の仕組み

### 広場を使いやすくするためのアイデア

- ・利用の手続きをわかりやすくする
- ・土日の音出しを可能にする
- ・短時間でもイベント利用ができるような貸出形態とする
- ・帰宅困難時の際に簡易的に滞留できる

### 広場での活動を活発化するためのアイデア

- ・花を植える日、掃除の日などを設定し、その活動情報を広場の掲示板などで発信する
- ・プロの管理組織や経済団体、大学(学生)などと連携する

## WSアドバイザーからの講評

拓殖大学工学部デザイン学科  
コミュニティデザイン研究室

### 工藤 芳彰 先生



皆さま、お疲れ様でした。これまで計4回のワークショップ(WS)をとおして意見交換や質疑応答を重ねてきました。個々のアイデアはもちろん、WSのあり方に対する議論を含め、皆さんと共有したすべてが、かけがえのない成果です。

広場のような景観(文化景観)デザインは、長期にわたって利活用されながら、その魅力を増していきます。機能的にはなるべく最小公倍数的にしておいて、使い手がブラッシュアップしていく(使い手も広場と一緒に育っていく)ことが理想です。その意味でも、WSで共有された「蛭を飛ばす」や「どろんこ遊びをする」といった魅力的なアイデアの具現化に本気で取り組む、今後の実践が重要となってくるでしょう。

最後に、広場に「八王子らしさ」があるとすれば、それは常に目に見えるようなものでなく、「使い手らしさ」にほかならないと考えます。このような「らしさ」を醸成するべく、皆さまには次のフェーズ、広場の使い手としての参加を期待しています。ありがとうございました。

WSのグループ分けに用いた八王子市に所縁ある植物

